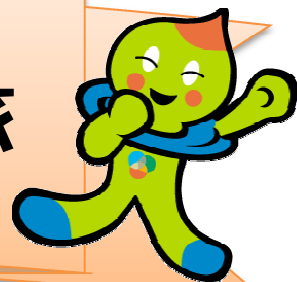


## 祝・日本遺産認定

# 1300年つづく日本の終活の旅 ～西国三十三所観音巡礼～



5月20日（月）、令和元年度「日本遺産（Japan Heritage）」に、新たに認定されました。折しも、2018年に草創1300年を迎えた西国三十三所では、2020年まで各札所で普段は非公開のお堂や緒尊のご開帳や寺宝の観覧などを行っています。

滋賀県には、西国三十三所札所が6カ寺あります。この機会に、平安時代から続く日本最古の観音巡礼の旅をしてみたいかですか？



石山寺（多宝塔）→

## 西国三十三所の歴史

西国三十三所の創始者は徳道上人と伝わっています。養老2（718）年のある日、病のため仮死状態になった徳道上人は、夢の中で閻魔王に会い、「おまえはまだ死ぬことを許さない。世の中には、悩み苦しむ人々がたくさんいる。その人々を救うために、三十三所の観音霊場をつくり、人々に巡礼を勧めなさい。」と伝えられ、起請文と三十三の宝印を授かりました。上人は仮死状態から蘇り（黄泉がえり）、閻魔王から賜った「三十三の宝印」に従って三十三の霊場を設けました。

その後途絶えた観音巡礼は、約270年後、花山法皇によって再興されました。

平安末期、園城寺の僧行尊による巡礼が最古の記録として残っています。当初、僧侶や修験者の厳しい修行だった西国三十三所巡礼は、時代と共にルートが整備され、庶民にも広まり、江戸時代には伊勢神宮や熊野三山の参拝とも結びつくことで人気となりました。

現在、西国三十三所は滋賀県、岐阜県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県の2府5県にまたがり、全行程は約930キロに及んでいます。

## 日本遺産（Japan Heritage）とは

園城寺（三井寺）→

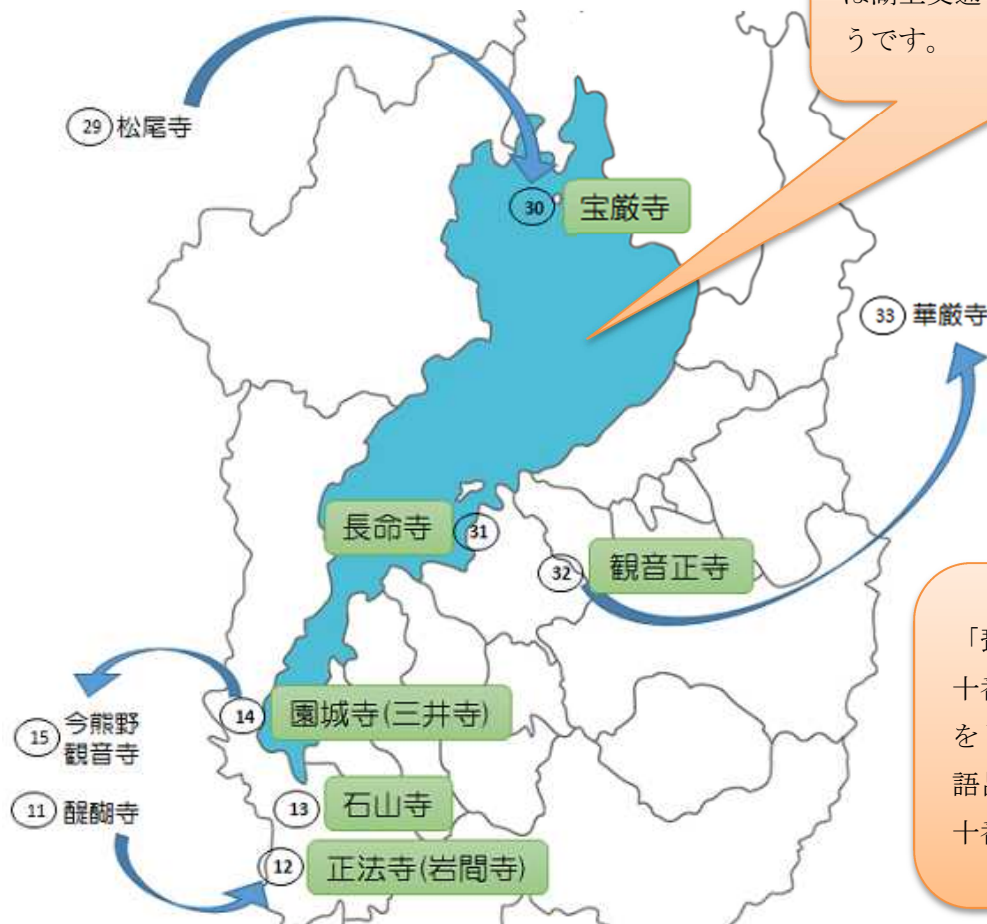
地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産（Japan Heritage）」として文化庁が認定するものです。

滋賀県ではこれまでに「琵琶湖とその水辺景観－祈りと暮らしの水遺産」、「忍びの里 伊賀・甲賀－リアル忍者を求めて」、「きっと恋する六古窯－日本生まれ日本育ちのやきもの産地－」の3件が認定されており、今回で4件となりました。

またこの度、「忍びの里 伊賀・甲賀－リアル忍者を求めて」の構成文化財に、甲賀市の佐治城跡と甲賀流忍術屋敷も追加となりました。



## 滋賀県内の西国三十三所札所一覽



かつて、巡礼者は宝厳寺から長命寺は湖上交通（船）で参詣していたそうです。



↑ 竹生島（宝厳寺）

「琵琶湖周航の歌」の6番では、『西国十番長命寺』と歌われています。作詞をした小口太郎は「西国三十一番では語呂が悪く、歌にならない」と、「西国十番」としたと言われています。

札所番号	山号	寺院	市町	ご本尊	特別拝観・本尊御開帳※	
					概要	拝観期間
第十二番	岩間山	正法寺 (岩間寺)	大津市	千手観世音菩薩	本堂内礼拝(重要文化財 地蔵菩薩公開) 三十三観音堂開扉	~12/31
第十三番	石光山	石山寺	大津市	如意輪観世音菩薩	2020年に、御吉例御本尊如意輪観世音菩薩御開扉を予定	
第十四番	長等山	園城寺 (三井寺)	大津市	如意輪観世音菩薩	2020年に、新天皇御即位記念特別御開帳を予定	
第三十番	竹生島	宝厳寺	長浜市	千手千眼観世音菩薩	三重塔の塔開扉	10/15~10/31
第三十一番	姨綺耶山	長命寺	近江八幡市	千手十一面聖観世音菩薩三尊一体	三仏堂内陣拝観	10/20~10/31
第三十二番	織山	観音正寺	近江八幡市	千手千眼観世音菩薩	特別拝観	10/19~11/10

※内容やスケジュールは変更となる場合もあります。

情報の掲載希望やご意見等ございましたら、[sc 0 0 0 4@pref.shiga.l g.jp](mailto:sc0004@pref.shiga.lg.jp) までメールをお送りください。

(写真は全て (公社) びわこビジターズビューロー)